

# 日本昆虫学会第 84 回大会・第 68 回日本応用動物昆虫学会大会

## 合同大会のご案内

日本昆虫学会第 84 回大会は、第 68 回日本応用動物昆虫学会大会と合同で、仙台国際センター(宮城県仙台市)で開催されます。公開シンポジウム「分野を越え海を越える昆虫科学」は、日本学術会議、日本昆虫科学連合、日本昆虫学会、日本応用動物昆虫学会との共同開催であり、一般向けにライブ配信も致します。8年ぶりの合同大会です。一般会員はもちろん学生会員の皆様もふるってご参加ください。講演申込み方法など大会関連の最新情報は、大会ウェブサイトにて順次掲載します。

なお、ヘルプデスクの委託は日本応用動物昆虫学会前回大会に続き株式会社ソウブン・ドットコムにお願いしています。

### 1. 日程 2024 年 3 月 28 日(木)～31 日(日)

3/28 (木)	13:00～14:30	応動昆総会	仙台国際センター 大ホール
	14:30～17:00	開会式、授賞式、受賞講演	
	18:30～20:30	懇親会	ホテルメトロポリタン仙台
3/29 (金)	9:00～11:30	一般講演(口頭発表)	仙台国際センター 大、中、小会議室
	11:30～12:30	ポスター発表コアタイム A1	仙台国際センター 桜
	12:00～13:00	日本昆虫科学連合総会	仙台国際センター 中会議室
	12:30～13:30	ポスター発表コアタイム A2	仙台国際センター 桜
	13:30～18:00	一般講演(口頭発表)	仙台国際センター 大、中、小会議室
	18:30～20:00	小集会	仙台国際センター 大、中、小会議室
3/30 (土)	9:00～11:30	一般講演(口頭発表)	仙台国際センター 大、中、小会議室
	11:30～12:30	ポスター発表コアタイム B1、小中高生	仙台国際センター 桜
	12:00～13:00	各種委員会(予定)	仙台国際センター 大、中、小会議室
	12:00～13:00	セミナー(予定)	

	12:30~13:30	ポスター発表コアタイム B2、小中高生	仙台国際センター 桜
	13:30~15:00	特別小集会	仙台国際センター 中会議室
	15:15~18:15	公開シンポジウム	仙台国際センター 大ホール
	18:30~20:00	小集会	仙台国際センター 大、中、小会議室
3/31 (日)	9:00~12:00	一般講演 (口頭発表)	仙台国際センター 大、中、小会議室
	12:00~13:00	各種委員会 (予定)	仙台国際センター 大、中、小会議室
	12:00~13:00	セミナー (予定)	
	13:00~16:00	一般講演 (口頭発表)	仙台国際センター 大、中、小会議室
	16:15~16:45	ポスター・英語発表授賞式	仙台国際センター 橋
	17:00~18:30	小集会	仙台国際センター 大、中、小会議室

※時刻は暫定です。講演の申込数により調整いたします。

※日本昆虫学会は、初日の開会式、授賞式、受賞講演において論文賞の授賞式のみ行います。

## 2. 会場

1) 大会開催会場 仙台国際センター会議棟 (〒980-0856 宮城県仙台市青葉区青葉山)

アクセスマップ <http://www.aobayama.jp/access/>

交通 仙台駅から市営地下鉄東西線に乘車(約5分)し「国際センター駅」下車徒歩1分。

2) 懇親会(3月28日) ホテルメトロポリタン仙台(〒980-8477 宮城県仙台市中央1丁目1-1)

アクセスマップ <https://sendai.metropolitan.jp/access/index.html>

JR 仙台駅西口徒歩1分

## 3. 大会参加・講演申込み

1) 参加申込み(事前申込み)、一般講演申込み、講演要旨原稿の提出は、インターネットをご利用ください。大会ウェブサイトの「各種申込み」をクリックし、画面の指示に従って手続きを行ってください。

2) 大会参加費の納入には出来る限りクレジットカード決済をご利用の上、事前申込み時に参加登録サイトよりお手続きください。お申込み手続きはすべてのモバイル端末に対応

しているわけではありませので、パソコンからのご利用を推奨いたします。

- 3) クレジットカード決済をご利用いただけない場合は、参加登録サイトにてコンビニ決済または銀行振込をご選択ください。インターネットが利用できない場合は、大会事務局（2024esj.jaez.goudou@grp.tohoku.ac.jp）までご連絡ください。
- 4) 参加申込および参加費納入の期限は、講演の有無および参加費の納入方法により異なります(下表参照)。講演者は2023年1月9日(火)17時(振り込みの場合は15時)までに大会参加費および2024年度学会費の納入をお願いします。期限までに納入されない場合、講演の申込みをキャンセルします。

講演の有無	参加費納入方法	申込み期間		要旨提出期間		参加費納入締め切り
		開始	締め切り	開始	締め切り	
講演する	クレジットカード決済	2023年 12月 1日 (金)	2024年 1月9日 (火)17時	2023年 12月 1日 (金)	2024年 1月9日 (火)17時	2024年 1月9日 (火)17時
	振り込み					2024年 1月9日 (火)15時
講演しない	クレジットカード決済		2024年 2月9日 (金)17時	/		2024年 2月9日 (金)17時
	振り込み		2024年 2月9日 (金)15時	/		2024年 2月9日 (金)15時

※申込み受付期間終了後の講演申込みはお受けしません。

5) 大会参加費

種別	大会参加費	
	事前申込み	当日申込み
一般会員	8,000円	11,000円
学生会員	4,000円	6,000円
非会員	10,000円	13,000円
同伴者	1,000円	3,000円

※同伴者はご家族の方に限ります(講演は不可、小学生以下無料)。※参加費種別の一般会員は日本昆虫学会の若手会員を含みます。※参加費納入後に参加を取り消されても参加費の返却はできません。

6) 名誉会員・賛助会員の方へ

別途、学会事務局よりご案内します。講演される場合は、前記に従ってインターネットでお手続きください。参加登録サイトにおいて、名誉会員の方は「名誉会員」、賛助会員

の方は「賛助会員」の会員区分をお選びください。名誉会員および賛助会員の方の参加費はゼロ円です。

7) 当日申込みによる参加受付

事前申込み受付期間終了後は、大会当日に大会会場(仙台国際センター会議棟 2 階)にて参加を受付します。

8) 講演要旨集

本大会では、講演要旨集は PDF ファイルで用意し、大会ウェブサイトからダウンロードしてお使い頂く形となります。印刷物の発送は致しませんので、ご注意ください。

9) 領収証

大会参加費の領収証はオンラインで発行されます(PDF 形式)。2 回目以降の領収証の発行には「再発行」と印字されますのでご注意ください。参加登録サイトよりオンラインで発行される領収証ではなく、押印済みの紙媒体等での領収証が必要な方は、件名を「参加費領収証」として大会事務局(2024esj.jaez.goudou@grp.tohoku.ac.jp)までご連絡ください。

10) 参加申込みに関するお問い合わせ

お問い合わせは大会ヘルプデスクにお願いします。

**大会ヘルプデスク**

〒116-0011 東京都荒川区西尾久 7 丁目 12-16 (株)ソウブン・ドットコム内

日本昆虫学会第 84 回大会・第 68 回日本応用動物昆虫学会大会 合同大会 ヘルプデスク FAX : 03-3893-6611 / E-mail : entsoc-odokon.desk@soubun.biz

#### 4. 公開シンポジウム

「分野を越え海を越える昆虫科学」というテーマで 6 人の演者に話題を提供していただきます。みなさんのご参加をお待ちしています。

本シンポジウムは、4 団体共催で、現地開催と並行してライブ配信も行います。本学会会員で大会に参加されない方、および日本植物病理学会、日本農薬学会の会員の方は事前登録していただければ視聴できます。申込み方法等の詳細は大会ウェブサイトでお知らせします。

##### 開催趣旨

一般の方々にとって昆虫科学とは「昆虫の同定や分類を行う学問」や「昆虫を駆除するための学問」であり、その広範さには目が行き渡りづらいのが現状である。この状況を打破し、昆虫を対象として生物の多様性と共通性の理解に貢献する昆虫科学の広範さを周知する機会として、シンポジウム「分野を越え海を越える昆虫科学」を提案

したい。本シンポジウムは大きく4つのセッションからなり、まず日本学術会議農学委員会応用昆虫学分科会および日本昆虫科学連合の活動報告を行う。次に学術講演の第Ⅰ部では「分野を越える」と銘打ち、異分野の融合による新しい昆虫科学分野を紹介する。続く学術講演の第Ⅱ部では「海を越える」と銘打ち、南極から熱帯まで海外に生息する昆虫について研究が活発に実施されていることを広く知っていただく。これら学術講演の第Ⅰ部と第Ⅱ部に併せて、44年ぶりに日本で開催される第27回国際昆虫学会議（ICE2024 Kyoto, 2024年8月25日～30日）の魅力をお伝えする。この国際会議は日本学術会議と日本昆虫科学連合の共同主催が内定している。英語が使用される国際会議について日本語で広く紹介することは公益に資すると思料される。国際会議では専門家により最先端の研究発表が日々展開されるが、人々にとって身近な昆虫たちの魅力や凄さを分かり易く解説する市民プログラムなど、多くのイベントも計画されている。この内容について紹介し、上記の学術講演を包括した総合討論を経て、多くの方々に昆虫科学の広範さを知っていただく機会としたい。

総合司会：徳田 誠（佐賀大学農学部教授）

- 1) 開会の挨拶：堀 雅敏（日本応用動物昆虫学会・日本昆虫学会合同大会長：東北大学大学院農学研究科教授）
- 2) 活動報告
  - ・日本学術会議農学委員会応用昆虫学分科会：小野正人（分科会委員長、日本学術会議連携会員、玉川大学学術研究所所長）
  - ・日本昆虫科学連合：阿部芳久（連合副代表、日本学術会議連携会員、九州大学大学院比較社会文化研究院教授）
- 3) 学術講演Ⅰ「分野を越える」
  - ・講演1：山下 恵（東京農工大学大学院農学研究科准教授）衛星から森林害虫マイマイガの大発生を探る
  - ・講演2：武田征士（京都府立大学大学院生命環境科学研究科准教授）虫こぶ：植物ソース器官からシンク器官への転換
- 4) 学術講演Ⅱ「海を越える」
  - ・講演1：後藤慎介（大阪公立大学大学院理学研究科教授）南極で昆虫採集：ナンキョクユスリカの生きるしくみ
  - ・講演2：清水加耶（島根大学大学院自然科学研究科助教）ボルネオ島の熱帯雨林における昆虫と植物の相互作用
- 5) 第27回国際昆虫学会議（ICE2024 Kyoto）[2024年8月、京都]の紹介
  - ・講演1：志賀向子（日本学術会議連携会員、大阪大学大学院理学研究科教授）ICE2024 Kyoto—知の統合による新たな発見

・講演2：吉村真由美（国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所 関西支所 生物多様性研究グループ長）ICE2024 一般向けイベントの紹介

6) 総合討論

7) 閉会の挨拶：小野正人

## 5. 一般講演

- 1) 一般講演は一人一題に限ります。口頭発表かポスター発表を選択してください。
- 2) 講演者は、本学会の名誉会員および2024年度までの学会費を完納した会員（一般会員（若手会員含む）、学生会員、海外会員）に限ります。講演を希望する非会員の方は、必ず本学会への入会手続きを行い、2024年度会費を納入してから講演をお申込みください。
- 3) 講演申込みには下記の発表希望部門から第3希望までを選択してください。ただし、プログラム編成上、ご希望に添えないことがあります。
- 4) 講演は日本語でも英語でも可能です。
- 5) 英語口頭発表部門で特に優れた発表を行った方に賞を授与します。本部門での発表資格は、発表時点で博士号未取得（学生含む）または博士号取得後5年以内（育児・介護休暇期間は含まない）の方とします。本部門での発表を希望される方は「1：英語口頭発表」を選択してください。講演内容にかかわらず同じ部屋で発表を行います。

### [発表希望部門]

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 1: 英語口頭発表            | 15: 発生予察・被害解析       |
| 2: 分類・形態・組織          | 16: 病理学・微生物的防除      |
| 3: 発生学・遺伝学           | 17: 生物的防除・寄生・捕食     |
| 4: 系統・生物地理・進化・種分化    | 18: 防除(物理的・化学的・その他) |
| 5: 群集・共生・共進化学        | 19: 害虫管理・IPM(施設)    |
| 6: 生態学               | 20: 害虫管理・IPM(畑作・果樹) |
| 7: 行動学               | 21: 害虫管理・IPM(水田)    |
| 8: 共生微生物             | 22: 害虫管理・IPM(その他)   |
| 9: 社会性昆虫             | 23: 環境・多様性・保全       |
| 10: 生活史・分布           | 24: 有用昆虫・昆虫機能利用     |
| 11: 生理学・生化学・分子生物学    | 25: 線虫・ダニ・クモ・脊椎動物   |
| 12: 化学生態学・生理活性物質     | 26: 畜産・衛生・家屋害虫      |
| 13: 毒物学・殺虫剤作用機構・抵抗性  | 27: その他             |
| 14: 寄主選択・栄養学・耐虫性・飼育法 |                     |

## 6. 一般講演（口頭発表）

- 1) 発表時間は2分間の質疑応答を含めて1題14分です（講演者交代の所要時間を1分見込んでいます）。
- 2) 座長について：午前、午後の一般講演開始時の座長は大会事務局で手配します。その後は、講演終了者に次の講演の座長をお願いします。発表者が留学生などで日本語が不自由な場合には、共同発表者の方が代理で座長をお願いします。
- 3) 差別用語を含む昆虫和名などの使用は避けてください。
- 4) ポスター発表希望者が少数の場合、英語口頭発表を希望しなかった学生会員の方はポスター発表に回っていただくことがあります。

### ※一般講演(口頭発表)におけるプレゼンテーションについて

発表者が会場にノートパソコンなどを持ち込んで口頭発表していただきます。以下の  
ような点に関してご注意ください。

- (1) 各自でノート型パソコンまたはタブレット端末をご持参ください。電源コード等も忘れずにご持参願います。通常の液晶プロジェクターで投影できる形式であれば、使用する機種、ソフト、プレゼンテーションの方式などに制約はありません。
- (2) プロジェクターへの接続は HDMI または VGA (ミニ D-sub15 ピン) ケーブルになります。Mac, タブレット端末をご利用の方は変換ケーブルをお忘れにならないようご注意ください。
- (3) 前講演者の発表後にお持ちいただいたパソコンを接続していただきます。パソコンを接続する際には、あらかじめ投影ファイルを開いておいてください(スライドショーは、パソコンの切り替え後に開始してください)。
- (4) パソコンの不具合に備えて、必ずスライドの PDF データを CD に保存してお持ちください。Mac でファイルを作成される場合は、拡張子を付けるのを忘れないようご注意ください。

## 7. 一般講演（ポスター）

- 1) 大会 2～3 日目（3月 29～30 日）に行います。ポスターは一日ごとに貼り替えます。
- 2) ポスター発表のコアタイムは 11:30～12:30（奇数番号）と 12:30～13:30（偶数番号）です。ポスターを貼る時刻、撤去する時刻などの詳細については、大会ウェブサイトでお知らせします。
- 3) ポスター展示用のパネルの寸法は、横 120 cm × 縦 180 cm です。ポスターは、この中に収まる大きさで作成してください。
- 4) 特に優れたポスター発表を行った審査対象会員に、ポスター賞を授与します。ポスターの審査対象は学会間で異なります。日本昆虫学会の会員は学生会員と若手正会員、日本応用動物昆虫学会の会員は学生会員のみとなります。
- 5) ポスター発表希望者が多数の場合、一般会員の方は口頭発表に回っていただくことがあ

ります。

## 8. 小中高生ポスター発表

大会3日目に、小中高生によるポスター発表を行います。参加は引率者（教諭や保護者）を含めて無料です。対象は小中高生による昆虫（クモ・ダニなど、他の節足動物も含む）を対象にした研究です。ポスター発表を希望される方は、1月9日（火）までに下記の【小中高生ポスター発表連絡先】まで、連絡先（住所と電話番号、メールアドレス）、発表者の氏名とふりがな、引率者氏名、発表者の学校名と学年、学校の所在地、演題名ならびに講演要旨（500字以内）をお送りください。また、指導されている日本昆虫学会会員がいる場合は、その会員のお名前もご連絡ください。

### 【小中高生ポスター発表連絡先】

合同大会事務局E-mail: [2024esj.jaez.goudou@grp.tohoku.ac.jp](mailto:2024esj.jaez.goudou@grp.tohoku.ac.jp)（件名に「小中高生ポスター発表申込み」と明記してください）。

## 9. 技術士試験対策セミナー

日本応用動物昆虫学会・技術士育成推進委員会による技術士試験対策セミナーを開催予定です。ご興味のある方は積極的にご参加ください。

## 10. 小集会

小集会を一般講演終了後に開催できます(第2日目、第3日目、第4日目)。

- 1) 小集会主催者は、日本昆虫学会または日本応用動物昆虫学会の会員に限ります。
- 2) 小集会講演者は、大会参加者に限ります(非会員招待講演者を除く)。
- 3) 小集会開催を希望されるグループ主催者の方へ
  1. 集会名、2. 開催希望日、3. 講演者氏名(会員、非会員の区別を明記)、4. 予想参加人数、5. 主催者とその連絡先、を電子メールで大会事務局([2024esj.jaez.goudou@grp.tohoku.ac.jp](mailto:2024esj.jaez.goudou@grp.tohoku.ac.jp))にご連絡ください。メールの件名は「小集会申し込み」としてください。大会ウェブサイト、参加登録サイトからの申込みはできません。申込み期間は2023年12月1日(金)～12月18日(月) 17時とします。先着順で受け付けます。

※会場数は3日間で延べ最大21を予定しています。
- 4) 小集会講演者の方へ：参加登録サイトで登録する際に[小集会名]を入力した上で、講演要旨は参加登録サイトから投稿してください。講演要旨の書き方、提出方法、提出期間は一般講演と同じです。
- 5) 各小集会への割当て時間は 1時間30分(時間厳守)です。主催者は特にご協力願います。
- 6) パソコン、レーザーポインターなどは小集会主催者側でご準備ください。



- 7) 液晶プロジェクター、接続ケーブルは各会場に備え付けのものが利用可能です。
- 8) リモートでの講演は不可と致します。ご協力をお願いいたします。

#### 11. 託児施設

- 1) 3月28～31日に、仙台国際センター会議棟内に託児施設を設置します。安全面の配慮から、場所は利用者のみへ通知します。
- 2) 事前予約制とします。ご利用を希望される方は大会事務局 (2024esj.jaez.goudou@grp.tohoku.ac.jp) に電子メールでお申込みください。  
申込み期限は、2024年2月16日(金) 17時を予定しています。期限を延長する場合は、大会ウェブサイトにてお知らせします。
- 3) お預かりするお子様の年齢構成によって受け入れ可能数が変わるため、期間内でも申込みを締め切ることがあります(受け入れは先着順)。
- 4) 保育料は1名につき半日2,000円、1日3,000円の予定です。
- 5) 保育時間は午前9時から小集会終了時間までです(1日目は受賞講演終了まで)。
- 6) 紙おむつなどの消耗品および飲み物・おやつ・玩具などは各自でご持参ください。

#### 12. 宿泊

大会事務局では、航空券・宿泊等の手配は致しません。会場周辺にはホテルはございませんので、仙台市内のホテルをご利用ください。シーズンの予約が取りにくくなることが予想されますので、宿泊の予約は早めにお済ませください。

#### 13. その他

仙台国際センターには小さな売店はありますが、レストランはありません。近隣にもないため、午前から来場される方には昼食のご持参をお勧めいたします。3月29日～31日はお弁当を大会側で発注いたしますので、参加登録フォームから注文いただければご用意いたします。

#### 14. 大会事務局

〒980-8572 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1 東北大学大学院農学研究科応用昆虫学分野内

日本昆虫学会第84回大会・第68回日本応用動物昆虫学会大会 合同大会事務局

E-mail : 2024esj.jaez.goudou@grp.tohoku.ac.jp